

---

# 箱庭

ポトフ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

箱庭

### 【Nコード】

N2110Y

### 【作者名】

ポトフ

### 【あらすじ】

自分の世界にこもりたい人のお話

私が現実の他人と言葉を交わすのを厭う度に、私の手指とペンは饒舌になる。私が外の風景から逃げ出す程に、私の造り出す世界は広がり、豊かに栄える。私が本物に触れるのを怖がるのと同じくらい、私の世界では他人の体温を求める者であふれる。

現実には、けれど私の生み出すものより清廉なものはないのだ。欲がある。食事を摂れば排泄がある。酸素を吸い上げてはねばねばした二酸化炭素を吐き散らす。誰もの手がさらさらと心地よくはない。いとも簡単に他人を軽んじる。一定の時間に一定のことしか考えられない。薄汚い皮と醜い肉と脆い骨を強固な鎧だとも思い込んでいる。そして、その憎き鎧に守られた他人の考えていることが、私は知ることができない。

汚い。汚い汚い汚い汚い。穢らわしい。

嫌だ。外に出たら汚れてしまう。別に自分が世界で一等美しいなんて、澄んでいるなんて思っではいけないけれど、一度理想の世界を造ることに慣れてしまった私には、この現実世界に蠢くものが汚く見えて仕方がない。まるで汚泥に浸っているような不愉快な感覚に襲われる。

それに比べて、見てほしいこの私の世界を。負の感情も争いも不快なもの全てを排除したこの世界。私の愛すべき箱庭であり、唯一私が安心して呼吸できる安楽の地。私の、私の造り出した世界。

しかし、私は確かにこの世界を誇りに思い、愛しているのだが何

故だか満足というものにはたどり着けない。それだけが不思議だ。きつとまだ完璧ではないのだろうな、と私は少しばかり微笑む。つまりまだ終着点ではない。まだ進化の余地がある。私は強欲にももっと素晴らしい世界を求めている。

指に馴染んで、既に指と同じくらいといっても遜色なく自在に動くペンと、もう一つ真っ白な紙を手繰り寄せて、私はまた創造を始める。次はどのように美しく装飾しようかと夢想しながら。

汚いことは生きること。生きるとは汚いこと

死んだ世界は美しかろう　生きていないと汚れることもできないのだから

(後書き)

本当は死んだ世界なんかに没頭していちゃいけないんです

そんなことくらいわかっていても

っていう気分ですっくりと

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2110y/>

---

箱庭

2011年11月4日15時19分発行